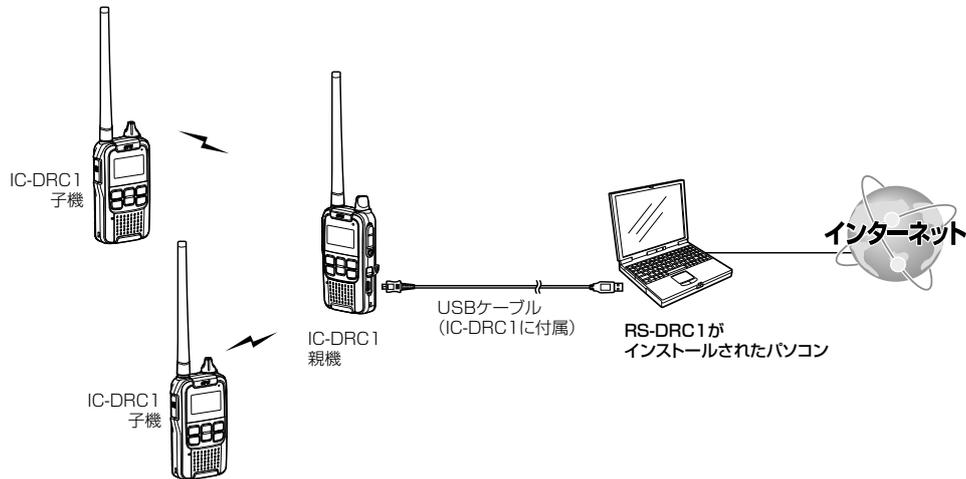


本製品は、弊社製IC-DRC1の位置情報を地図上に表示できるソフトウェアです。
IC-DRC1で位置情報が取得できているときだけ、地図上に位置情報が表示されます。
※本製品では、インターネットの地図サービスを利用するため、インターネットに接続できる環境が必要です。
※本書は、パソコンにインストールする手順や画面の名称について説明しています。



もくじ

1. 動作環境	2	4. 操作画面について	4
対応OS	2	操作画面	4
USBケーブル (IC-DRC1の付属品、または別売品OPC-2394)	2	メニューバー	4
2. RS-DRC1をインストールする	2	アイコンバー	7
インストールのしかた	2	無線機一覧	10
アンインストールのしかた	2	位置情報ログ	10
3. RS-DRC1を起動する	3	地図エリア	11
無線機とパソコンの接続	3		
起動のしかた	3		

登録商標/著作権

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
OpenStreetMapならびに拡大鏡のロゴおよびState of the MapはOpenStreetMap財団の登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。
なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。
本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。
本ソフトウェア、および本ドキュメントは、アイコム株式会社が著作権を保有します。

免責事項

本ソフトウェア内で使用する地図サービスは、提供者の都合により一時的、または恒久的に利用できなくなる場合があります。
これらを含めソフトウェアの誤動作、不具合、および地図情報サービスにより生じる損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

1. 動作環境

ご使用いただくには、次の動作環境が必要です。

対応OS

下記の日本語OS(32ビット版/64ビット版)に対応しています。

- Windows 10
- Windows 8.1
- Windows 7

※すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。

※Windows 8.1のRTでは使用できません。

USBケーブル(IC-DRC1の付属品、または別売品OPC-2394)

パソコンと無線機の接続に必要なUSBケーブル(A-microBタイプ)です。

Windows 7、またはWindows 8.1をご使用の場合、USBドライバのインストールが必要です。

※USBドライバのインストールについては、弊社ホームページに掲載のIC-DRC1取扱説明書をご覧ください。

※本書では、RS-DRC1 Revision 1.0 を使用して、Windows 10の画面を例に説明しています。

※本書中の画面や操作は、OSのバージョンや設定によって、お使いになるパソコンと多少異なる場合があります。

※仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。

RS-DRC1のダウンロードについて

インターネットから、弊社ホームページ <http://www.icom.co.jp/> にアクセスしていただき、サポート情報(サポート情報→各種ダウンロード)よりダウンロードしてください。

※弊社ホームページからダウンロードする手順は、予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

2. RS-DRC1をインストールする

インストールのしかた

- ① 管理者権限でログオンします。
※ほかのアプリケーションを起動しているときは、すべて終了してください。
- ② ダウンロードした圧縮ファイルを解凍します。
 - 「Windows セキュリティの警告」画面が表示されたときは、〈はい〉をクリックします。
- ③ 解凍して生成されたフォルダーに格納されている「RS-DRC1.exe」(EXEファイル)をダブルクリックします。
※ご使用のパソコンで、ファイルの拡張子(.exe)を表示したいときは、フォルダーオプションの表示設定を変更してください。
※「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい〉をクリックします。
- ④ 表示される画面の内容にしたがって、インストールします。
- ⑤ インストールが完了すると、デスクトップに「RS-DRC1」のショートカットアイコンが作成されます。

アンインストールのしかた

- ① アンインストールの前に、すべてのソフトウェアを終了させます。
- ② 〈スタート〉(ロゴボタン)→「設定」→「アプリ」→「アプリと機能」の順に操作します。
※Windows 8.1の場合は、デスクトップの右下にマウスポインターを移動し、チャームバーを表示させ、「設定」→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」の順に操作します。
※Windows 7の場合は、〈スタート〉(ロゴボタン)→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」の順に操作します。
- ③ 「RS-DRC1」を選択して、「アンインストール」をクリックします。
※「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、〈はい〉をクリックします。
- ④ 「ファイル削除の確認」画面が表示されたら、〈はい〉をクリックします。
 - アンインストールが開始されます。

3. RS-DRC 1を起動する

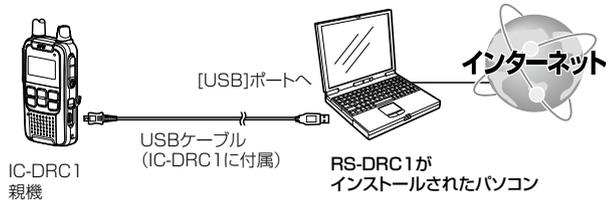
無線機とパソコンの接続

下図のように、無線機(IC-DRC1)とパソコンを接続します。

【USBケーブルをパソコンに接続する前に】

Windows 7、またはWindows 8.1をご使用の場合、USBドライバのインストールが必要です。

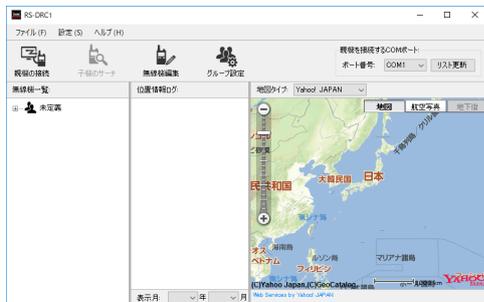
※USBドライバのインストールについては、弊社ホームページに掲載のIC-DRC1取扱説明書をご覧ください。



起動のしかた

IC-DRC1で位置情報が取得できているときだけ、地図上に位置情報が表示されます。

- ① <スタート>(ロゴボタン)→[すべてのアプリ]→ [Icom]→[RS-DRC1]の順に操作します。
※デスクトップ上の[RS-DRC1]アイコンをダブルクリックしても、起動できます。
※管理者権限でログオンしていない場合は、管理者権限でログオンしなおしてください。
- ② 基本画面が表示されます。



【位置情報表示操作の前に】

下記の操作をして、USBケーブルが接続されているパソコンのCOMポート番号を設定してください。



※USBケーブルが接続されているCOMポート番号が表示されない場合は、<リスト更新>を押すと、リストが最新の状態に更新されます。

※USBケーブルが接続されているCOMポート番号は、「デバイスマネージャ」画面でも確認できます。

確認のしかたは、弊社ホームページに掲載のIC-DRC1取扱説明書をご覧ください。

4. 操作画面について

操作画面



メニューバー

操作画面の各メニューについて説明します。

• ファイル(F)

エクスポート(E) : 位置情報データ(拡張子 : kml、または gpx)として、保存します。

※無線機、日付が選択されていないときや出力できる位置情報が無いときは、ダイアログが表示されます。

印刷(P) : 現在の地図エリアを印刷します。

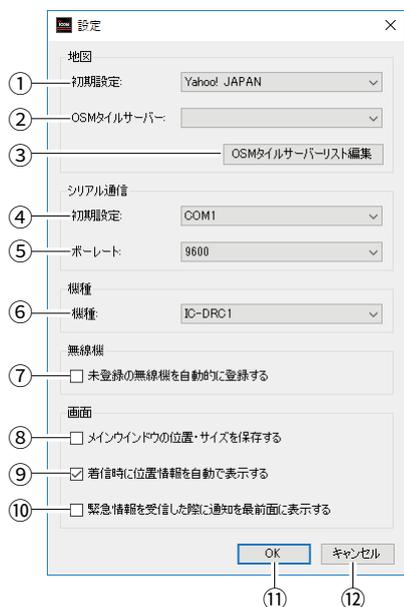
終了(X) : RS-DRC1を終了します。

※画面右上の[×]をクリックしてもRS-DRC1を終了します。

メニューバー

● 設定(S)

設定(S) : ソフトウェアの動作に関する情報を設定します。
 ※無線機に接続中は操作できません。



- ① 初期設定 : 使用する地図サービスを「Yahoo! Japan」、または「OpenStreetMap」から選択します。
- ② OSMタイルサーバー : 使用する地図サービスを「OpenStreetMap」に設定時、使用するタイルサーバーを選択します。
 地図画面が異なりますので、用途やお好みに合わせて変更してください。
 ※互換性があるタイルサーバーの場合は、「OpenStreetMap」に限らず使用できます。
 ※タイルサーバーとは、地図のデータ(画面に表示するための地図画像ファイル)をダウンロードさせてくれるサーバーのことです。
- ③ <OSMタイルサーバーリスト編集>
 : 「OSMタイルサーバー」画面を表示し、OSMタイルサーバーを追加/削除します。

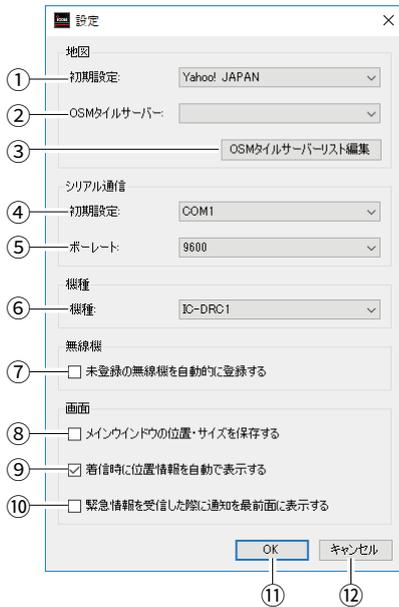


- ① 入力欄 : 登録したいOSMタイルサーバーのURLを入力します。
- ② <追加> : 入力したURLをタイルサーバー一覧に追加します。
- ③ <削除> : 選択したURLをタイルサーバー一覧から削除します。
- ④ <OK> : 変更を反映して「OSMタイルサーバー」画面を閉じます。
- ⑤ <キャンセル> : 変更したとき、変更前の状態に戻して画面を閉じます。

- ④ 初期設定 : 初期設定で選択されるCOMポートを設定します。
- ⑤ ボーレート : COMポートのボーレートを設定します。
 4800、9600、14400、19200、38400、57600、115200、230400
 から選択します。
 ※9600で使用されることをおすすめします。

メニューバー

- 設定(S)
- 設定(S) :



- ⑥ 機種 : COMポートと接続されている無線機を選択します。
- ⑦ 未登録の無線機を自動的に登録する
 - : チェック有 … COMポートに接続された無線機(親機)が、登録していない無線機(子機)を受信した場合に、「無線機一覧」(P.10)に自動で登録します。
※この場合、「名称なし」、「グループなし」で登録されます。
 - チェック無 … 同様にID情報が送られてきた場合は、「無線機登録」画面が表示されます。(初期設定)
- ⑧ メインウィンドウの位置・サイズを保存する
 - : チェック有 … メインウィンドウの位置・サイズを設定ファイルに保存し、次回起動時に反映させます。
 - チェック無 … メインウィンドウの位置・サイズを保存しません。(初期設定)
- ⑨ 着信時に位置情報を自動で表示する
 - : チェック有 … 位置情報を受信した場合、自動的に最新の位置情報が地図に表示されます。(初期設定)
 - チェック無 … 位置情報を受信した場合、保存だけをして画面には表示されません。
- ⑩ 緊急情報を受信した際に通知を最前面に表示する
 - : チェック有 … 接続された無線機から緊急情報を受信したときに、通知画面が最前面に表示されます。
 - チェック無 … 緊急情報を受信しても、通知画面は表示されますが、最前面には表示されません。(初期設定)
- ⑪ <OK> : 変更を反映して設定画面を閉じます。
- ⑫ <キャンセル> : 変更したとき、変更前の状態に戻して設定画面を閉じます。

● ヘルプ(H)

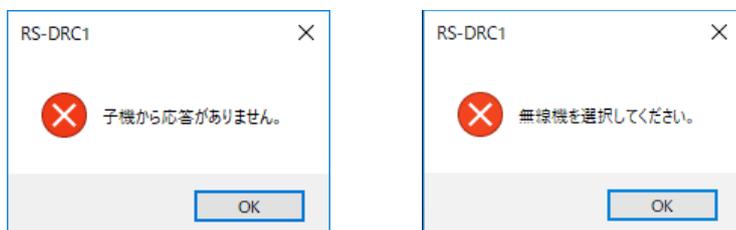
- ご利用ガイド(G) : 本書(PDF形式)が表示されます。
- バージョン情報(A) : ソフトウェアのバージョン情報が表示されます。



アイコンバー

操作画面の各メニューについて説明します。

- ＜親機の接続＞** : クリックすると、COMポートに接続された無線機(親機)に接続します。
 - 接続できなかった場合 : 「接続失敗」画面が表示されます。
 - 接続したあとに切断された場合 : 「切断検出」画面が表示されます。
 - ※接続中は、＜切断＞に変わり、クリックすると切断します。
 - 「未登録の無線機を自動的に登録する」が設定されていない状態で未登録の無線機(親機)に接続された場合は、「無線機登録」画面が表示されます。
- ＜子機のサーチ＞** : 無線機一覧(P.10)で選択されている無線機(子機)の位置情報を取得します。
 - 無線機(親機)に接続しているときだけ操作できます。
 - 無線機(子機)から応答がない場合は、「子機から応答がありません。」画面が表示されます。
 - 無線機(子機)が選択されていない場合は、「無線機を選択してください。」画面が表示されます。
 - ※無線機(親機)の周辺ノイズが大きいとキャリアセンスで送信できない場合があります。この場合は、周辺ノイズの少ないチャンネルに変更するか、パソコンなどノイズの発生源から無線機(親機)をはなしてください。
 - ※「未登録の無線機を自動的に登録する」が設定されていない状態で未登録の無線機(子機)の情報を受け取った場合は、「無線機登録」画面が表示されます。



- ＜無線機編集＞** : 無線機一覧(P.10)で選択されている無線機を編集します。
 - 無線機(親機)を接続していないときだけ編集できます。
 - 「無線機編集」画面を表示し、無線機が選択されていない場合は、「無線機選択要求」画面が表示されます。

- ① 無線機ID : 機器IDにあるハイフン以降の右側の数字が表示されます。
※機器IDは、電源を入れたときの画面、またはシリアルシールで確認できます。
- ② 無線機名称 : 無線機の名称を入力します。
※全角6文字(半角12文字)までの範囲で設定します。
※使用できる文字は、ひらがな、カタカナ、英数字、記号(一部を除く)、JIS第1水準漢字、JIS第2水準漢字です。

アイコンバー

●<無線機編集>

- ③ 登録グループ一覧 : 登録したグループが表示されます。
- ④ <追加> : 「所属グループ選択」画面が表示されます。

- ① チェック欄 : 所属させたいグループを選択します。
- ② <追加> : 選択したグループを登録グループ一覧に追加して画面を閉じます。
- ③ <キャンセル> : 選択前の状態に戻して画面を閉じます。

- ⑤ <削除> : 登録グループ一覧を選択して、<削除>をクリックすると、一覧から削除されます。
- ⑥ この無線機の情報を削除
 : チェック有 選択中の無線機を無線機一覧から削除して、画面を閉じます。
 : チェック無 無線機一覧に残したまま、画面を閉じます。(初期設定)
- ⑦ <OK> : 変更を反映して無線機編集画面を閉じます。
- ⑧ <キャンセル> : 変更したとき、変更前の状態に戻して無線機編集画面を閉じます。

アイコンバー

- <グループ設定>：グループを設定します。「グループ設定」画面が表示されます。
※無線機(親機)を接続していないときだけ設定できます。



- ① <新規作成> : グループを新規作成します。「グループ編集」画面が表示されます。
※最大100グループまで登録できます。
 - ② <編集> : グループ一覧で選択したグループの名称を変更します。「グループ編集」画面が表示されます。
 - ③ <削除> : グループ一覧で選択したグループを削除します。
 - ④ <並び替え↑> : グループ一覧で選択したグループの表示順を1つ上にします。
 - ⑤ <並び替え↓> : グループ一覧で選択したグループの表示順を1つ下にします。
 - ⑥ <閉じる> : 「グループ設定」画面を閉じます。
- <ポート番号> : 使用できるCOMポートが一覧で表示されます。
※無線機(親機)を接続していないときだけ設定できます。
 - <リスト更新> : COMポート一覧に表示されるCOMポートを最新の状態に更新します。
※無線機(親機)を接続していないときだけ設定できます。

無線機一覧

登録されている無線機の管理をします。

グループは、グループ設定で並び替えた順に表示され、グループ内の無線機は機器IDの小さい順に表示されます。

初期設定では、グループ設定で一番上のグループが選択されています。

※グループ、または無線機を選択すると、その背景色が黒、文字色が白に変わります。



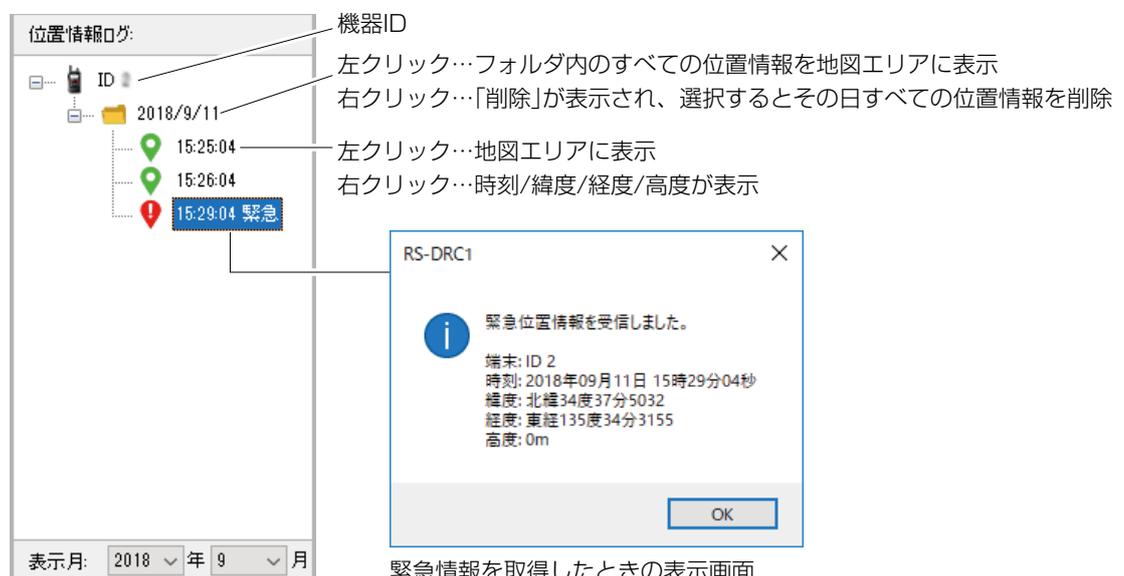
- ① グループ
- 左クリック … 当日の位置情報が存在する無線機にかぎり、グループ内の全無線機の最も新しい位置情報が地図エリアに表示されます。(「未定義」グループを除く)
 - 右クリック … 無線機(親機)に接続していない場合は、「編集」を選択でき、クリックすると「グループ編集」画面が表示されます。
※どのグループにも所属しない無線機が存在する場合は、「未定義」グループが表示され、右クリックしても編集できません。
- ② 無線機
- 左クリック … 位置情報ログに選択した無線機の位置情報の一覧が表示されます。
 - 右クリック … 無線機(親機)に接続していない場合は、「編集」と「削除」を選択できます。「編集」をクリックすると、「無線機編集」画面が表示されます。「削除」をクリックすると、確認画面が表示され、「はい」をクリックすると選択した無線機を削除します。

位置情報ログ

無線機一覧で選択されている無線機について、位置情報が取得された日付を一覧で表示されます。

画面下の「表示月：」から年と月を選択すると、その月内で位置情報が存在する日付が一覧で表示され、特定の日付を選択すると、その日に取得した位置情報が地図エリアに表示されます。

※日付、または時刻を選択すると、その背景色が黒、文字色が白に変わります。



地図エリア

地図上にマーカーアイコンで無線機の位置が表示されます。

- **地図タイプ** : 表示する地図を「Yahoo! JAPAN」、または「OpenStreetMap」から選択します。



- **マーカーアイコン** : 無線機の位置情報を取得すると、マーカーアイコンが表示されます。地図タイプが、「Yahoo! JAPAN」ではマーカーアイコンにカーソルをあてる操作、「OpenStreetMap」ではマーカーアイコンのクリック操作で、取得した時刻と高度が表示されます。

無線機1台表示時のアイコンの種類

-  : 通常動作している無線機の位置が表示されます。
-  : 位置情報ログで無線機を選択したときに表示されます。
-  : 緊急状態の無線機の位置が表示されます。
-  : 位置情報ログで緊急の無線機を選択したときに表示されます。
-  : 位置情報が無効になっている無線機の位置が表示されます。
-  : 位置情報ログで無効の無線機を選択したときに表示されます。

グループ表示時のアイコンの種類

-  : 無線機一覧でグループを選択したときに、グループ内で最新の位置情報を取得している無線機の位置が表示されます。
-  : 無線機一覧でグループを選択したときに、グループ内で最新の位置情報を取得している緊急状態の無線機の位置が表示されます。
-  : 無線機一覧でグループを選択したときに、グループ内で最新の位置情報を取得している無効の無線機の位置が表示されます。